

## 令和6年9月定例会の結果

### 1 請願 2 資料（請願文書表）

#### 1 請願

番号	件名	結果
請願第4号	小・中学校の全児童・生徒の給食費の無償化と地場産の有機作物を積極的に使用することを求める請願	不採択

#### 2 資料（請願文書表）

（請願第4号）

市民環境教育委員会  
（令和6年9月17日受付）

小・中学校の全児童・生徒の給食費の無償化と  
地場産の有機作物を積極的に使用することを求める請願

請願者 静岡市葵区  
静岡市よりよい学校給食をめざす会  
代表 中澤 秀一

紹介議員 杉本 護 寺尾 昭 内田隆典

署名者数 10,076名  
1,076名追加（令和6年10月3日）計11,152名

#### 【請願趣旨】

昨年度、静岡市議会は全会一致で給食費無償化を求める意見書を政府に提出していただきました。また難波市長も自ら地元選出の国会議員に要請してくださいました。独自で無償化を進める自治体の数も増加し、今年度県内5番目の市町として湖西市が、全国的には青森県、和歌山県が全市町村の無償化を推進しています。不安定な世界情勢や円安などに伴う物価高騰による経済の悪化は、子どもを育てる世帯にも貧困と格差を広げています。こうした中で「義務教育は、これを無償とする」という憲法第26条第2項の原点に立返り、教育にかかる家庭の負担を減らす事が、子育て支援・少子化対策において重要です。静岡市においても小中全ての学校の給食費を無償化することを求めます。

また、有機農業を推進する動きは全国的にも広がり、学校給食を安定的な供給先として、

農業を振興する自治体も先進例として紹介されています。作り手の顔が見える安心安全な学校給食の食材として、地場産の有機作物を積極的に学校給食に使用することを求めます。

【請願項目】

- 1 小・中学校の全児童・生徒の給食費を無償化してください。
- 2 学校給食の食材に地場産の有機作物を積極的に使用してください。